

くすふれ愛だより

10月号

【編集発行】
 玖珠地区コミュニティ
 運営協議会
<http://www.kusu-community.jp/>
 【事務局】
 くすふれあいホール
 72-1511

第四回観月祭を開催



九月二十五日(土)、玖珠川河川敷で玖珠地区コミュニティ主催「第四回観月祭」が開催されました。秋の夜長、名月を愛でようと集まった多くの方で会場は賑わいました。

古き良き伝統文化の継承と地区民が一堂に会し風情を楽しむことを目的とした観月祭も、今年で四回目を迎え、地域行事として定着しつつあります。

午後六時半から開会式が行われ、来賓の朝倉町長、濱田県議から祝辞をいただきました。続いて、ステージでは日頃くすふれあいホールで練習されている「生涯学習趣味の会」の皆さんを中心とした九団体による、詩吟や演奏、歌や踊りなどの発表が行われました。

会場では、軽食や飲み物が販売され、河川敷会場は即席のベニア板テーブルを



囲み、ビール片手に焼き鳥やおでんなどを頬張りながらステージを楽しむ家族連れなどで賑わいました。

会場の賑わいに合わせるかのように、途中雲の切れ間から名月が浮かび、猛暑の夏が過ぎた秋の夜の風情を楽しみました。

楽しく・そして真剣プレーで交流 老・婦・青レクレーション大会開催

九月二〇日(敬老の日)に、玖珠地区コミュニティ主催による「第三十一回玖珠地区老婦青レクレーション大会」(実行委員長 梅木三八)が、塚脇小学校体育館で開催されました。

この大会は、昨年まで玖珠地区老人婦人青年連絡協議会主催で開催されていましたが、老人会の減少や婦人会の解散などの理由により、今年はコミュニティ主催での開催となりました。老人会組織のない地区の方にも呼びかけをして、全地区から高齢者、女性部な

「まちなか循環バス」10月発車!
「ふれあい福祉バス」11月発車!

先月号でお知らせしたとおり、玖珠町が進めてきた「地域公共交通」見直し計画による、町中心部を巡回する「まちなか循環バス」と、交通空白地域に対応するための「ふれあい福祉バス」の実証運行が、いよいよスタートします。

「まちなか循環バス」は、毎日8便運行、「ふれあい福祉バス」は、「大隈線」「山田線」「小田線」の3コースを、それぞれ週1日往復運行します。2~3ページにバス停・時刻表の詳細を掲載しています。

是非ご利用下さい。



ど総勢二四〇名の参加で、大区毎に得点を競いゲームを楽しみました。

アトラクションとしてスポーツダンス・安来節を披露、続いて全員で「青い山脈」などを合唱、玖珠地区防犯協力会の振込め詐欺防止の寸劇では、役者の熱演に会場は盛り上がり、最後に、「炭坑節」を踊り、会場に大きな輪が広がりました。成績は次のとおりです。
 優勝山田西・2位大隈・3位塚脇・4位小田・5位山田東・6位山浦。



ホームページに、観月祭・レクレーション大会の写真を掲載していますので、ご覧下さい。